

令和2年第7回役員会議 議事録

開催日時 2020年11月14日10時～12時

開催場所 オンライン

出席者(敬称略)

西谷 小川 宮下 亀田 井本 金澤 久芳 篠原 松原 黒須 後藤 谷口 新井
委任状 福田

I. 審議事項

1. R2 年度決算予測(案)、(参考)関東甲信 8 県支部の今期決算予測 黒須支部長 (資料 S-0,S-00) (黒須)

関東甲信越支部長会議の中でのコロナによる収支変化について各県の状況をまとめて要望とした。19年度の決算と20年度予算の比較をみると

栃木県については決算予定において、CPDの収入が減少。開催できなかった。

業務斡旋料 や イベントの参加 が減ったことなどによる。収入に対して 支出も減少した。会誌も活動の減少によって下げている。

全体では、コロナにより収入減があったが支出減(中止・休刊)もあり、約7万の赤字となっている。神奈川県は100万の減収となっていた。

各支部の活動自粛と減収がおきたということで、本部に補填の要請を行った。

山梨県では研修へのウェブ参加者から Square システムで会費を徴収している。研修委員で検討いただきたい(黒須)

Peatix など 会議の開催への案内システムを利用することも検討できるのではないか。(井本)

2. 12 月期講演会、交流会(令和元年度合格者)開催案内について 宮下委員(資料 S-1,S-2,S-3,S-4)

講演会は、学校形式の机配置で依頼。また、スクリーン、プロジェクター、マイクなど設備をリース注文する。参加者は、Max60名迄募集する。

「コロナ感染防止のため」参加者の2倍の人数が収容できる会場を予約。参加者60名の場合は、会場は、120名収容の会場

受付机、いすの準備を依頼する。また、講演会・交流会の案内が入口2か所に設置。

交流会(令和元年度合格者歓迎会)は、丸テーブルに6名が座り、隣が約1mの距離をとる。

経費(概算)は以下。

役員会会場費:講演会会場を利用 0円

講演会会場費:200,000円(交流会を実施の場合:100,000円)

*スクリーン、プロジェクター、マイク等 約 30,000 円

*講演会準備金 約 50,000 円

(資料印刷費、講演者交流会費負担金、合格者歓迎会補助金等)

コロナ流行への対策と、会議開催中止のタイミングなどについて、討議。(会場のキャンセルは今月中でないと支払いが発生する)。

講演会については、人数を抑えて1m以上の間隔をとるなどを行うことで、県や国から新たな要請が出ない限りは基本的に開催することとする。

交流会については、討議・検討の結果、中止とした。

(60人が集まって会食することによる、危険回避が難しい。キャンセルが今月中なので柔軟な対応が困難)

II. 報告事項

1. 建設部会報告 黒須支部長 (資料 H-0)

資料に沿って報告。

・ 技術士会 建設部会幹事会 (R210 月定例) 報告

CPD 制度の見直しを検討 ガイドラインの策定などを検討している。

IPD 及び CPD のガイドライン審議 (R2 秋)、R31月ガイドライン骨子を公表予定

防災支援委員会活動について説明

・ 二次試験の実施延期後スケジュール

・

2. 令和 2 年度一次試験合格者歓迎会の開催案内について 宮下委員 (資料 H-1)

例年 6 月第 1 土曜日に実施 会場が予約できない。

○来年は、予約ができる 6 月第 2 土曜日 (令和 3 年 6 月 12 日) に開催

会場は、ホテルニューイタヤ

3. いちかい浮島プロジェクト の グリーンインフラジャパンでの報告 井本委員 (資料 H-2,H-3)

グリーンインフラジャパンの Web 会議でポスター発表を行った。

約 80 名の参加者がいたようである。質問は特段なかったが、一定の成果を得ることができた。来月の研修会にて担当者から説明を行うので詳細な質問やご意見をいただきたい。

Ⅲ. 次回開催予定日

12月12日 12時より ホテルニューイタヤにて。

書記及び議事録署名人

支部長 黒須 重富

議事録署名人 松原 猛

議事録署名人 後藤 明

書記 井本 郁子